

小国町立病院外来診療体制

平成30年6月1日現在

診療科	午前 午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	一診	山形大 鈴木(祐)4・18日 柳谷(稜)11・25日	伊藤宏副院長	伊藤宏副院長	渡邊 敏治	伊藤宏副院長 15日は休診
				二診	阿部院長	山形大 奥本(和)	阿部院長	阿部院長	渡邊 敏治 ※検査終了後
	午後	14:00-15:00	14:30-15:30	一診	伊藤宏副院長				
				二診	渡邊 敏治	伊藤宏副院長 (予約のみ)		渡邊 敏治	渡邊 敏治
小児科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 栗野(裕)4日 鈴木(康)11日 安孫子(雅)18日 橋本(多)25日	山形大 須藤(陽)5・26日 藤井(隆)12・19日	山形大 横山(淳)6・20日 小林(信)13・27日	山形大 目黒(亨)7・28日 森(福)14・21日	山形大 栗野(裕)1・8日 中村(和) 15・22・29日
	午後	13:30-14:30	13:30-15:00 (14:30まで待合室 にお越しください)						
整形外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00			公立置賜総合 根本(信)5・19日 松本(宏)12・26日		公立置賜総合 長谷川(浩)7・21日 大楽(勝)14・28日	山形大 遠藤(誠) 1・15・29日
産婦人科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00						山形大 成味(恵)1日 清野(学)8日 杉山(晶)15・22日 酒井(一)29日
外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 蘆野(光)4・18日 柴田(健)11・25日				
	午後	13:30-15:00	14:00-15:30			櫻井 文明	櫻井 文明	櫻井 文明	
眼科	午前	8:00-11:30	10:00-13:00			山形大 富樫(敬)			
耳鼻 いんこう科	午後	12:30-16:00	13:30-16:30 (16:00まで待合室 にお越しください)		山形大 寺田(小) 11日は休診		山形大 後藤(崇) 6日は休診		山形大 齊藤(史)1・15・22日 成澤(健)29日 8日は休診

診療科	午前 午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日祝
歯科 (予約制) ☎62-2513	午前	10:00-12:30	10:00-13:00	休診	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	休診
	午後	14:00-18:00	14:00-18:30		新潟大 渡辺(真)5・19日 金丸(祥)12・26日	新潟大 片桐(涉)6・27日 佐久間(美)13・20日	新潟大 長谷部(大)7・21日 竹内(涼)14・28日			

予防歯科や口腔外科の先生もおりますので、お口の中のこと全般的にご相談ください

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話で問い合わせてください。

診療日変更等のお知らせ

内科	伊藤副院長	6月15日(金) 休診	小児科	6月8・15・29日(金) 午後休診 (町の乳幼児健診のため)
整形外科	遠藤医師	7月6日(金) 休診	耳鼻いんこう科	6月6日(水)・8日(金)・11日(月) 休診

 **小国町立病院**
http://www.ogunibyoin.jp/

〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地
☎.0238(61)1111 FAX.0238(61)1115
歯科直通 0238(62)2513

ほっと通信

小国町立病院

平成30年6月1日発行

第56号

発行：小国町立病院情報管理委員会

私たちは 地域の方々とともに歩み 医療を通して 安心のある地域づくりに貢献します

誰でも参加できる 町民公開講座

乳がんと乳がん検診講演会

参加
無料!

日時

7月21日(土)

9:00~10:30

(開場は開始時間30分前)

場所

小国町立病院 風のホール

◆定員は60名ですが、事前申込みはいりません◆

大切な家族と自分のために...

少しだけ知って下さい。

乳がん検診のことを!



講演

“乳がんと 乳がん検診” について

くちき
朽木 恵 先生
東北中央病院
放射線科 医長

最近の乳がんのトピックスや、検診の必要性など
わかりやすくお話していただきます。

主催：小国町立病院
後援：認定NPO法人 乳房健康研究会・小国町
共催：NPO法人 日本乳がん検診精度管理中央機構

お問い合わせ：小国町立病院 放射線科 0238-61-1111
(月~金曜日の9:00~17:00の間にお問い合わせいただけます。)

実演!

“マンモグラフィ撮影”

講師

にしで ひろこ
西出 裕子 先生
岐阜医療科学大学 教授



伊藤 真理
小国町立病院
診療放射線技師

実際の撮影の流れを見ていただきます。
いろいろな事を聞いてください!

内科の奥本和夫医師から『肝臓の治療』に関するお話です。

日々進歩している、肝炎、肝硬変、肝臓の癌の治療

1990年に小国町立病院に肝外来が開設され、今年で28年が経過しました。これまで山形大学第2内科から、代々の肝臓専門医で引き継がれ、2001年より私が担当させていただいております。

多くの肝炎、肝硬変、肝臓癌患者の診療を行ってきましたが、この度4月15日に第115回日本内科学会総会（京都）でその経緯を発表してきました。1990年から2017年までで肝疾患患者は総数で157人にのぼり、1990年代、2000年代に比べて2010年代になると新患者は減少しており、特にB型肝炎、C型肝炎患者の減少が著しかったです。また当院でのB型肝炎の核酸アナログ治療、C型肝炎のインターフェロン治療は全国と比べてみても遜色ないものでした。

ここ数年のウイルス性肝炎の治療の進歩はめざましく、C型肝炎は2~3カ月の飲み薬で治癒し、B型肝炎も飲み薬でコントロールが可能となりました。B型肝炎、C型肝炎の新規患者は少なくなりましたが、なお、自分では気付いていない肝炎患者がいることも確かです。検診等でB型肝炎、C型肝炎を指摘された場合は、肝外来にてご相談いただければと思います。

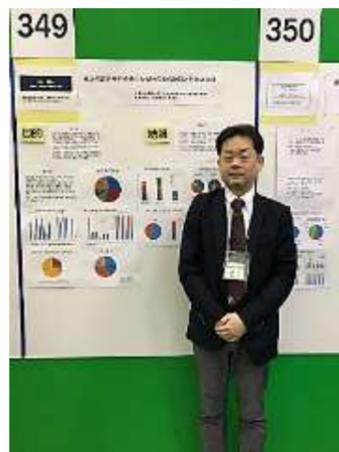
肝硬変においても、肝性腹水、肝性脳症、掻痒感に対して新しい薬が開発され、昔に比べてコントロールが容易となりました。肝臓癌についても新しい抗がん剤、カテーテル治療薬剤が使われ、その効果も上がっています。

肝硬変は治療も大事ですが、進行させないことも大事です。B型肝炎、C型肝炎のほか、様々な原因がありますが、近年では小国町でも肝硬変の原因としてアルコール、脂肪肝の割合が増えてきています。特に、アルコール性肝硬変は若年で肝関連疾患で亡くなる症例もありますので、注意が必要です。

健診や外来で、肝機能に関して指摘されたかたは、積極的に火曜日の肝外来を受診していただければと思います。



内科外来 火曜日担当
奥本 和夫 医師
(日本内科学会総会が行われた
京都銀閣寺にて)



日本内科学会総会で「小国町立病院における肝疾患の推移と予後の検討」について発表を行った。

私の仕事

病院では、医師を中心とした様々な専門職が1つのチームになり、医療を提供しています。医療現場の裏側を交えて、当院の職員の仕事を紹介します。

管理栄養士はどのような仕事をしているのですか

患者さんの身体状況に合わせた食事を提供するのが主な仕事です。患者さんの症状を看護師などと相談しながら、一人ひとりの飲み込む力や噛む力に合うような食形態を検討し、また、嗜好にも細かく対応しながらしっかりと栄養を摂れるように工夫して食事を提供しています。

この他に、糖尿病食や減塩食などの栄養指導も行っています。最近では飲み込む力の弱った患者さんやご家族に、嚥下食の作り方を説明したり実際にトクミ水と一緒に作ったりして、在宅での食事作りの不安を少しでも取り除けるよう支援しています。また、単調になりがちな入院生活に季節や年間イベントを感じてもらえるよう、行事食の提供にも力を入れています。



管理栄養士
ふじた りえ
藤田 梨絵
(平成19年入職)

仕事のやりがいや、嬉しかったことを教えてください

専門職で協働し、患者さんが食べられるようになって退院していくことです。食べる姿勢や、食事の形態、口腔内や身体の状態を把握しながらケアしていくことで、食べられることにつながっていきます。

当院で一番人気の献立を教えてください

カレーライスが好評です。大きい鍋で沢山作るから美味しいのか、野菜がたっぷり入るから美味しいのか…カレーの日は皆さんあつという間にお食事が終わってしまいます。



個別の対応について調理員と確認し合う。嗜好に合わせた細かい対応もしている。

今後、取り組んでいきたいことは

今年度から、地産地消にも力を入れています。その季節に採れる物は栄養価も高いと言われますので、小国で採れた新鮮な野菜や肉を出来るだけ使用し、患者さんに美味しく、栄養のある食事を提供出来るようにしていきます。



昼食時には実際に患者さんの食事の様子を確認。適切な食事を提供できているか、介助の看護師との話し合いも。

あなたの声

【ご意見・ご要望】

胆管石で石を除去していただきました。おかげさまで順調に回復しております。食事味はおいしくいただきました。できることなら流動食の中身がわかるようにカードに記入していただくことにより、味わいがわかると思います。(他の病院でお世話になった時にごちそうがわかるように明記したカードが添付してありましたので、納得して食べることができました。)

尚、先生始め職員皆様方のご苦勞に感謝申し上げます。

病院に寄せられたご意見・感想とその回答を掲載しています。(外来待合室・病棟ラウンジに投稿箱を用意しています。)

【回答】

順調に回復しておられるとのこと、当院にとりまして何よりの喜びであります。ご指摘の件につきましては、流動食の中身もわかりやすくカード化していきたいと考えております。

貴重なご意見ありがとうございました。